

和知人形浄瑠璃  
「～傾城阿波ノ鳴門 十郎兵衛住家の段～」

日 時：平成 27 年 11 月 23 日（月・祝） 午後 1 時 30 分～3 時

場 所：南丹市日吉町郷土資料館 かやぶき民家

協 力：和知人形浄瑠璃会

今回、郷土資料館では初めての試みとして、かやぶき民家で人形浄瑠璃の上演をしていただきました。江戸の末期頃に始まった丹波の伝統芸能を今に伝える、和知人形浄瑠璃会のみなさんに、有意義な秋のひと時をいただきました。



上演された作品は、世間によく知られる「巡礼おつる」の哀しい物語です。

義理と愛情のしがらみに揺れ動く母親の切なさを太夫の語りが盛り上げます。

最後の別れの場面は涙をさそいました。

上演後は、今回特別にお人形のかしらについてや操り方など詳しく教えて下さり、お人形を触らせて頂いたり、来館者のみなさんも大変喜んでいました。

和知人形浄瑠璃会の皆さまのご厚意に感謝いたします。



ありがとうございました。